

# なきごえ



1968

10

大 阪 市  
天王寺動物園協会

## 長寿する動物は？

三重県の伊勢志摩南町の附近に数多くある部落は、何々「郷」と何々「浦」と云う郷と浦の2通りの呼び名に区別されています。この地方は海に接する地帯なのですが、「浦」と云う字の付く部落の人達は漁業権を持っていて、盛んに漁業に従事して、日常生活にも漁肉蛋白質を多く摂取した生活を営んでいます。

「郷」の字の付く部落の住民は平家の落人とも云われ、近海で漁業をすることは全く認められず、海草の採取位しか海の幸に浴することは出来なく、もっぱら農耕に従事しておりますので、その日常生活は動物性蛋白質は全くとらない菜食主義の生活を余儀なくされています。この2つの

「郷」と「浦」の部落の人達の70才以上の高令者を比較すると「郷」の部落の老人の数は何んと「浦」の部落の老人の数より3倍強も多く、菜食主義の方が長寿であると言う結果が出ています。ここまで書きますと、ああ何かで見たと思ひ出される方もあるかと思ひます。これはNHKテレビ、生活の知恵「長寿について」の中で紹介されたもので、東北大学近藤名譽教授の調査報告によるものです。このテレビを見ていてふと私の頭に浮んで来たことは、私どもは日頃数多くの動物と接していますが、果して動物の世界においてはどのようになっているのでしょうか？一寸ふり返って見てみようと思ひました。下表は日本動物園協会発行の飼育ハンドブックからひろって表にしたものです。

	1～5年	6～10年	11～15年	16～20年	21～25年	26～30年	31～35年	36～40年	41年以上
草食の仲間	ハツカネズミ ドブネズミ カヤネズミ	ナマケモノ モルモット	アカカンガルー トナカイ ウサギ	ヤギ ヒツジ ウシ カモシカ スイギュウ ビーバー	ラマ ヒトコブ ラクダ バイソン	シマウマ キリン ウシ バク	ロバ		サイ 50年 カバ 50年 ゾウ 70年
肉食の仲間		イタチ(7) スカンク (6)	キツネ アナグマ カワウソ オオカミ テン	ネコ ピューマ チーター ハイエナ オットセイ アザラシ	トラ ヒョウ	マイルカ	ヒグマ(雑) シロウマ	シロナガスクジラ	
お猿の仲間				クロザル ボンネット マーモセット	キツネザル テナガザル マントヒヒ	アカゲザル オラン ウータン	ゴリラ(35)	チンパンジー (37)	

寿命1～5年と云う短いものには小型齧歯類がランクせられますが食肉動物全般には寿命5年以下と云うものはないようです。反対に寿命26年以上になると陸上食肉動物は極端に減って、雑食性のリス類が残るのみで、海中に住むマイルカ26～30年、クジラ36～40年などとなります。これらはいずれも大型な動物です。草食動物においてもウマ、ウシ、キリン26～30年、ロバ、バク30～35年、それにカバ、サイ50年、最高ではゾウ70年といずれも大型な動物のみが長寿のようで、その寿命の点においても草食組に軍配が上がりそうです。小型の草食獣の齧歯類は短命ですがいずれも鼠算と云われる程多産系で種属の保存を保っています。各種動物は、種類ごとに生態に応じた成長率の差

異があるので、簡単に草食、肉食と云う点だけでは、その長寿を比較することは出来ませんが、陸上生活の純食肉動物の長寿は20～23年止りであるようです。爬虫類(ゾウガメ 300年)や鳥類にも長寿するものもいますので、このお話しは簡単に結論づける分けにはゆきませんが、大体動物はどの位生きるのであろうかと思われる方々に御参考迄と紹介しました。(松岡 恵爾)

### なきごえ 10月号 もくじ

- 長寿する動物は？……………2
- オオサマペンギンのふ化に希望をよせて……………3
- 動物園グラフ(猛禽の仲間たち)……………4. 5
- ペットを訪ねて(ヘビの赤ちゃん誕生(1))……………6
- 動物園ニュース……………7

## オオサマペンギンの ふ化に希望をよせて

日本の動物園の冷房ペンギン舎で飼育されている南氷洋のペンギンのほとんどは、日本水産株式会社南氷洋捕鯨に従事された人々によって持ち帰られたものです。

この人々が赤道を越えるのに大変な苦勞をされたことを思うと、この得難い動物を動物園で大切に飼育することはもちろんですが、何とか繁殖ができないものであろうかと願う気持ちでいっぱいです。

産卵はしてもふ化はできない。抱卵させるとかえって鳥を痛めるというのが従来の考え方でした。これが昭和41年長崎水族館において、オオサマペンギンが見事に自然ふ化したことが報道され、国内での繁殖に明るい希望が持たれるようになりました。

ちょうどその年、私は動物園において冷房ペンギン舎を受持つことになりました。ここに収容されているペンギンはオオサマペンギン5羽、ジェンツーペンギン4羽、マカロニペンギン1羽と、ヒゲペンギン1羽、イトビペンギン2羽の総数13羽です。

昨年夏に新しく完成した冷房ペンギン舎に引越し、今夏は、2夏目というわけです。前のより3倍も広い部屋はペンギンたちにゆっくりと暑い夏を過ごすのに快適なようになっています。

今まで2度ほど産卵したことのあるオオサマペンギンに私のすべての希望を託していました。そのことは思いがけなく早く訪れ、6月17日午前9時、いつものようにペンギン室を訪れると、おすのペンギンが抱卵姿勢をとっていましたので、よく調べると脚の間にしっかりと卵を抱えています。おすめすは仲よく周囲のペンギンが近づくたびに怒って近づけません。19日の朝はいつのまに交代したのか、こんどはめすスが抱卵していました。

ペンギンは一夫一婦で夫婦の愛情も強い鳥ですが、自然と異った環境下で抱卵の動作をうまく続けてくれるかどうか気がかりでした。冷房室内の掃除もかれらに充分気をくばって観察していた

結果、どうやら希望が持てるようになってきました。

ペンギンのふ化日数は53日です。長崎ではふ化前の20日間はめすのみが抱卵したと記録されています。当園でも7月20日からめすのみが抱卵を続けていましたので、ふ化も間近いと成功する希望が再びわきました。

しかし、どうしたことか、待ちに待った8月8日53日目の朝、私の希望は完全に裏切られ、めすは卵を放り出してしまいました。早速卵を取り上げましたが、全体に殻は軟化し、一部足でふまれたのかへこんでいました。早速検査を依頼し、卵殻が徐々に剥がされていくのを見ていますと、卵の中のひなが動き出しました。殻の剥離は直ちに中止して卵の破損部にはリングルガーゼが乗せられて人工ふ卵器に入れられましたが、ひなの生命をそれ以上延すことはできませんでした。

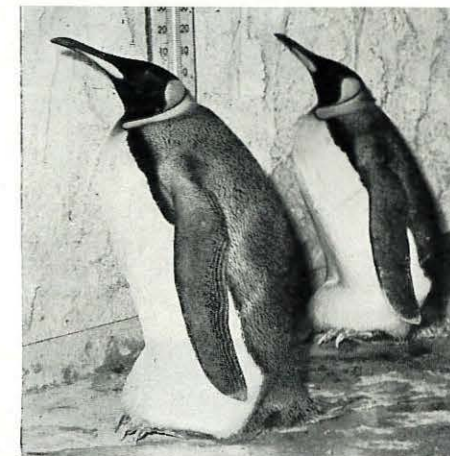
結果は虚弱児と判定されましたが、私の飼育管理のもとふ化予定日一杯まで頑張ってくれたペンギン夫婦が可愛そうでなりません。

めすはひなが生まれなかった

気落ちも加わってか抱卵の衰弱から脚が立たなくなり、終日、横になったきりの日が続き、新たな心配がございました。幸い、活性ビタミンなどの栄養剤が与えられ、完全に健康をとりもどしました。

来年こそ産卵前には十分に栄養のことを考えて、立派な卵を産み、今年の経験をもとに、関西で初めてのペンギンの赤ちゃんを市民の皆さまにご覧願えるように努力したいと思います。

(浅田 保夫)



### 表紙の写真説明

オジロワシ

するどい目とくちばし、いかにもせいかな顔つきですね。ヨーロッパでは唯一の海鷲です。尾羽と上尾筒が白色なので、この名があります。

# 動物園グラフ

“猛禽の仲間たち”

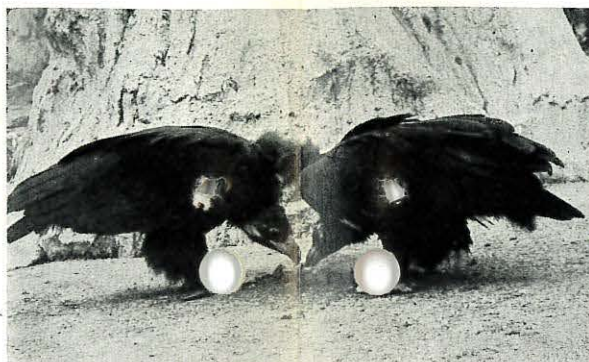
新しい猛禽舎がこのほど完成しましたが、ここにすんでいるワシ・タカ・フクロウの仲間を御紹介します。



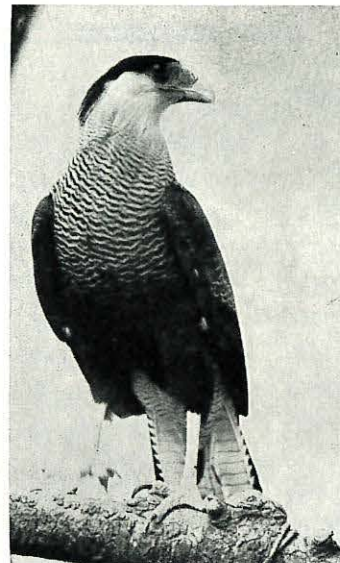
↑ オジロワシ  
大形のウミワシで主に海岸や沼沢地で魚を主食としています。



↑ ワシミミズク  
韓国の動物園からこの春贈られてきた大形のふくろうです。



↑ ハゲワシ  
頭部がハゲているのでこの名がありますが頸にはエリマキ状の羽毛があります。主に草食獣類の死体に集まって食べます。



↑ カラカラ  
アフリカの小形のタカです。



↑ コンドル  
南アメリカの高山にすんで動物の死体をついばんだり羊や、小牛をさらう大きな猛禽です。おすには肉冠(トサカ)があります。

## クマタカ

大きなタカで、ワシに近い習性があります。留鳥として1000m以上の高山の森林中にすみます。このタカをならしてウサギなどを捕えるタカガリに使用します。



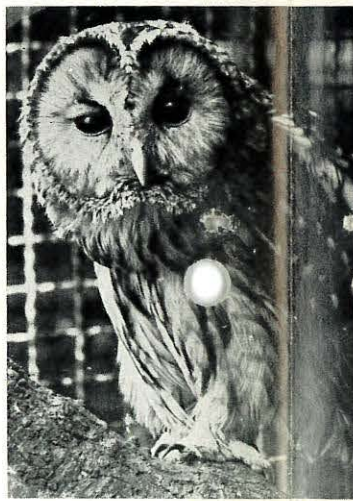
## アオバツク

日本に夏鳥として4月下旬頃わたってくる小形のふくろうです。おもに昆虫類を飛びながら食べます。



## フクロウ

夜行性の鳥だから、多くいるわりに人の目にふれない。森の中でゴロソ ↓ケホーホーと一晩中なきます。



## トキイロコンドル

顔と頸の皮膚の大変美しい猛禽です。



上はめす 下はおす



## 9月動物園日記

- 4日 エゾシカのめすが小腸に糞がつまって死にました。
- 5日 ゾウが夜の間に足のくさりや切って、運動場に出る鉄扉を壊してしまいました。
- 7日 ヒクイドリのひな3羽が入園しました。
- 8日 人工育雛中のオオヅルのひなは惜しいことに急死しました。

- 9日 オランウータンが便秘して元気ありませんでしたが、治療した結果ようやく元気になりました。オオヅルが再び産卵しました。
- 13日 オオヅル 第2卵をうみ抱卵しています。
- 15日 敬老の日を迎えて、動物園で最も長寿のエミューが動物愛護会から好物の贈りものを受けました。
- 16日 カモシカ園でニルガイ(おす)がエランド(おす)の角で胸部と腹部を突かれ、腸が飛び出す重傷をうけました。

- 直ちに全身麻酔して手術をしましたが、3日後に死にました。
- 17日 脚弱症を治療中のオオサマペンギンはすっかりよくなりました。
- 20日 動物愛護週間がはじまりました。
- 21日 近畿の動物園の獣医の研究会が動物園で行なわれました。

- 22日 秋の行楽シーズンを迎えて、入場者はぐんと伸び、この日は、有料入場者31,000人を数えました。
- 23日 家畜動物総合感謝祭を行いました。これには動物代表として、人工哺育したライオン2頭と、カンガルーが参列しました。
- 26日 ピューマの赤ちゃんが2頭生まれました。
- 30日 高速道路工事に伴って小獣舎が撤去されるので、タヌキ、アライグマ、キツネなどを移転させました。

# ペットを訪ねて

## ヘビの赤ちゃん 誕生 (1)

大阪府守口市梅園町56  
伊丹啓祐さん

世の中には、愛犬家や愛鳥家はたくさんあっても愛蛇家は大変少ない。ただ、薄気味悪くてさわるのはもちろん、見るのさえ、恐がる人々が多い中で、伊丹さんは大の愛蛇家。座敷内はいろいろな蛇がいっぱい。時には箱から逃げだした蛇が何時の間にかフトンの中にもぐり込み、共に一夜を明かすこともある。

驚いたことには、飼育箱の一つ一つに名札が張られている。例えば、青大将には、「陸奥」「大和」「富士」「助六」(性質がやさしいから)。又、しまへびには、「春駒」(永生きする様に)。マムシには、「夜嵐お絹」、「お伝」「お松」、ひめはぶには、「今小町」(可愛らしいから)等々、それぞれ伊丹さんの心からの愛称がつけられている。ご承知のように、へびは犬や猫と違って、仲々の気むづかし屋できれい好きな動物である。その取扱いには細心の注意が必要であるが、どの飼育箱をのぞいて見てもゴミ一つない。箱の底には美しい紙が敷かれ、その光沢ある体を見ると日頃のへびに対する愛情の程が偲ばれる。

エサの話、性格の話、ふ化の話、病気の話とへびに関する話題の豊富なことは驚くばかり。秋の夜長にその話は尽きない。

伊丹さんがへびを飼いはじめた動機が面白い。「12~13年前、野原で猫に咬まれた一匹のへびを可愛そうに思ってヨーチンを塗ったり、ホータイを巻いたりして助けてやりました。それから、へびは金運をもたらすとか、毎日毎日、このへびに金が入る様に祈りました。或る時、信心している神様から、お前はへびに無理難題を言っているだろうと云われてハタと驚き、さてもへびは魔物じゃと云う訳で、それから大事に飼う様になりました。

それからいろいろな種類のへびを数百匹、ただ、飼育して観賞するだけが目的ではなく、どんどん「ふ化」して子供をふやし、自然の山野に離してやるのが念願です」

話を聞いている最中も、伊丹さんの手に抱かれた青大将が静かに話を聞いているかのように、時

々、首を持ち上げてはペロペロと舌を出して、こちらの方に寄って来る。

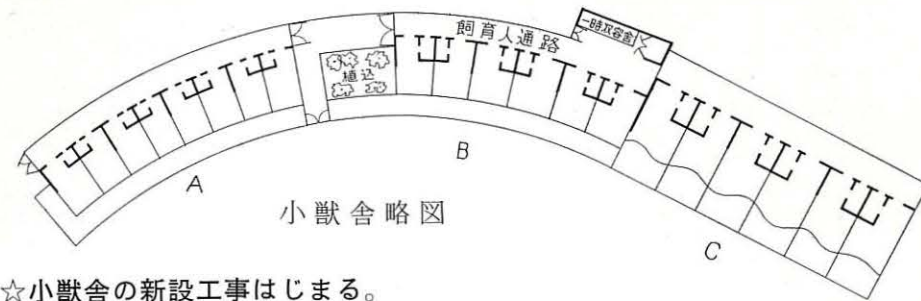
ふ化についての伊丹さんの話は大変、貴重な点が多いので、以下そのお話を要約しましょう。

### 「へびのふ化」について

「へびの卵は、その種類によりまして、大きさや形が違いますが、いずれも同じ「は虫類」でありながら、「カメ」や「スッポン」の卵のように、卵黄、卵白が区分されておらず、中身全部が魚の白子のように白濁したものがつまっています。生んで一週間もすれば、受精卵では胎児？が判ります。また、ふ化する15日位前なら体もすっかり整っています。面白いことにはやはり胎盤があり、肛門より管で連結されています。つまり胎児は口で養分を吸うのではなく人間と同じように臍の尾？から胎盤を通じて栄養を摂取するのです。ですから卵の中身は常に一定の濃度が必要です。殻より飛び出す1週間位前には、あんなにどろどろしていた白い養分は鶏卵の白身の様に清く澄んでいます。やがて一条の切目が出来て勢よくはい出ます。しまへびや青大将の様な大型のものは一度に飛び出さずに出たり入ったりすることがありますが決して引張り出してはいけません。飛び出した跡の殻には胎盤がくっついています。生れた子へびは、青大将で30センチ、しまへびで20センチ、やまかがして15センチ位です。卵を生んだ親へびはその卵をグルリと取り巻き、一見暖めているように見えますが、これは卵を外敵から守るためのもので、「ふ化」の目的ではありません。もともと「へび」は、冷血動物ですからあたためる能力はなく、又、にわとりのようにあたためる必要もありません。へびには自力で「ふ化」させる力はありません。(まむしは別)それが証拠に親が抱いている卵をそのままにしておきますと、やがて、くぼみ、死滅してしまいます。即ち、卵の「ふ化」には自然の力を頼らなければなりません。不思議なことに、卵の数は、9、11、13、19と殆んど奇数が多く、平均して「青大将」が9~11、「やまかがし」で13~15位ですが19も生んだのがおられます。

奇数と申しまして2つ合せますと、皆偶数になるのですから、これは何か、天地自然の法則かも知れませんね。(つづく) (中川 道朗)

# 動物園ニュース



## ☆小獣舎の新設工事はじまる。

高速道路建設工事が7月からはじまりましたが、10月に入って本格的に進んできました。建設予定地の動物舎は中園北園の小獣舎を残してすべて撤去され、飼料倉庫、飼料調理室、従業員詰所などもこのほどプレハブの仮設舎に移りました。小獣舎も北園のライオン・トラ放飼場横に新設されることになり、11月中には完成し、お目見得するでしょう。小獣舎の略図のうちA・B・C棟にわかれています。A・B棟は従来の鉄檻式ですからC棟はオープンゲージで、見やすくするため趣好をこらしています。

## ☆オオヅルの産卵



9月9日  
オオヅルが卵を産みました。13日にも第2卵をうみ、おすともすが交替で温めています。

今年7月に2コ産卵したのは、全部ふ化しましたが、1羽が鼠にかみ殺されたので、2羽目はふ化した直後にひきとり、人工育雛にきりかえました。その後、順調に育っていたのですが、約1カ月後に急死してしまいました。そして、偶然にも死んだ翌日に今年2回目の産卵をみたのです。

今度は、大切に育てたいと係は一しようけんめい世話をしています。

## ☆ボイラーの火入れ式

10月5日朝、暖房用の重油ボイラーの火入れ式があり、まだ中秋というのに早くも冬仕度にかかりました。チンパンジーのヨウ子ちゃん(3才めす)が動物仲間を代表して「神主」になり、神妙な顔付きでこわごわボイラーに点火しました。10日から一番寒がりやのニシキへびに暖房するのをはじめ、キノポリカンガルー、ワニついでゴリラ、チンパンジーなどに暖房を

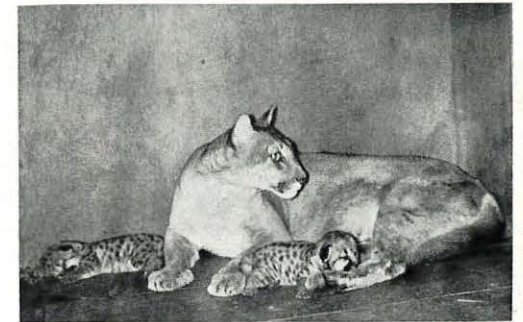
はじめます。ひと冬の重油の消費量は13万リットルです。動物園ではこの他赤外線電球や、電気マットなど電気による暖房もします。11月に入るとワラを寝室にひ

いてやり暖かくねられるようにしてやります。

## ☆ピューマの赤ちゃん生まれる

9月26日、ピューマ(アメリカライオン)に赤ちゃんが生まれました。昭和40年から連続4回のお産です。

今回は2頭ともおすの赤ちゃんです。1カ月ぐらいすると運動場でお母さんと一しよにみなさんにお目見得することでしょう。



## ☆ブタの展示

動物園には現在ブタがいません。そこで今度、大阪府農林技術センターの協力をえて、ヨークシャー種の親仔の出品をお願いしました。かわいい仔ブタが母ブタの乳をのむさまが珍らしいのか、入園の子供たちにも大変よろこばれ、常時、動物園にもブタの展示をもとめる声も多くきかれました。



# 先生！ 運動用具はそろっておりますでしょうか？

発育ざかりの現代っ子に必要な、とび箱、鉄棒など、情操教育と体力向上の手助けをする、数々の運動用具は、そろってお

りますでしょうか、安全性をモットーとし、運動器具の製作・設置をしているのが、長い歴史を誇る堺の木下製作所です。



創業・明治37年 文部省指定工場

株式会社 木下製作所

大阪府堺市鳳中町2丁目41

TEL 0722 (62) 0341・0596

## おしゃれ仲間の合ことば 「テケ・テケ」 を着よう！



テケ

テケ

あっちの友達、こっちの友達

みんな「テケ・テケ」を着ています。

色がすっごくきれいです。

あなたも「テケテケ」で

おしゃれをしてみましょう。

仲間の合ことば

思いっきり、遊べる服、

内外の子供服「テケ・テケ」を着よう！！



肌着から洋服まで

### シルバーオックス

内外衣料製品株式会社